（2024.4月版）

兵庫県産科婦人科学会専門医制度委員会

**日本専門医機構・日産婦医会研修会**申請書

　　　年　　　月　　　日

兵庫県産科婦人科学会専門医制度委員会委員長 殿

日本産婦人科医会兵庫県地域代表 殿

今般、下記研修会を開催するにあたり本研修会が日本専門医機構並びに、日本産婦人科医会研修単位の発行がなされる研修会として認定されるか審査方お願い申し上げます。

記

研修会名:

開催方法(注1): 会場のみ 、 Webのみ（ライブ / オンデマンド） 、 会場+Web(ライブ / オンデマンド)

開催日:　　　　　年　　 　月　　 　日　（　　　）

開催時間:　　　　　時　　 　分 ～　　　　　時　　　　分

開催場所(Webのみの場合は記載不要):

開催場所住所：

分野(注2、複数個可):　周産期　、　婦人腫瘍　、　生殖・内分泌　、　女性ヘルスケア

演題名:

講師名:

講師所属先:

講師役職(注3):

主催団体名:

主催団体分類(注4):

開催世話人(注5):

参加予定者数(注6):　会場（　　　 ）名、Web (　 )名

参加費(注7): 　無　・　有（ 　 ）円

共催企業名: 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当者：

共催企業連絡先（電話番号）：

（注1、注2、注7）該当分野を○で囲んでください。（注７）で参加費有の場合は（　）の中に参加費の金額をご記載ください。

（注3）①大学の助教授以上、②基幹連携施設の医長、部長、院長、③①～②の経験者、④①～③以外であって学位取得者、⑤諸官庁の職員、⑥ＮＰＯ法人代表者、それに準ずるもの、⑦その他、より１つお選び頂き、番号と役職名を併記してください。その他の場合は講師の職種・役職を記載してください。

（注4）①日本産科婦人科学会、②産科婦人科地方連合学会、③産科婦人科地方学会、④日本産婦人科医会及びその地方支部、⑤医療機関、⑥その他非営利団体、⑦その他営利団体（産科婦人科地方学会長承認）、より１つお選び頂き、番号と団体種類を併記してください。

（注5）開催世話人の役職は主催団体の中での役職をご記載ください。

（注6）会場開催をする場合、40席以上の準備をお願い致します。

■日産婦医会単位申請について、いずれかにチェックをお願い致します。

□　申請いたします。　/　　□　申請いたしません。

■日医受講単位申請について、いずれかにチェック、記載をお願いいたします。

 □上記講演は日医受講単位の申請を貴会に委託いたします。（別途申請用紙をご提出下さい。）

□上記講演は日医受講単位の申請は 不要 ・（ ）医師会よりいたします。

（2024.4月版）

兵庫県産科婦人科学会専門医制度委員会

**日本専門医機構・日産婦医会研修会**申請書

　　　年　　　月 　日

兵庫県産科婦人科学会専門医制度委員会委員長 殿

日本産婦人科医会兵庫県地域代表 殿

今般、下記研修会を開催するにあたり本研修会が日本専門医機構研修単位の発行がなされる研修会として認定されるか審査方お願い申し上げます。

記

研修会名:

開催日:　 　年　　 　月　　 　日（　　　）

開催時間: 　　　時　　 　分 ～　　　時　　　分

開催場所(Webのみの場合は記載不要):

開催場所住所：

１．演題名:

講師名:

講師所属/役職：

講演時間：　　　:　　　～　　　:　　　（　　　）分

２．演題名：

講師名：

講師所属/役職：

講演時間：　　　:　　　～　　　:　　　（　　　）分

●統一テーマ（講師が2名以上の際）：

**＊この用紙は60分の講演（機構単位1単位申請）毎に1枚の提出が必要です。**

＊営利団体が単独で主催するセミナー等は認められません。ただし、共催は可とします。

＊講師は1時間あたり1～2名程度の演者によるものとします。機構単位1単位（60分講演）に対し、講師が複数名いる場合は統一テーマを記載してください。

＊講演会講師の有資格者は、講演内容に精通し、専門的経験を有する者とする。日本専門医機構本部により確認が必要と判断した場合は講師の職歴・抄録を提出頂き、審査をさせて頂きます。

＊認定単位は、共通講習の１つのカテゴリーにつき1日当たり1時間以上2時間未満の講習会には受講単位1単位を、連続して2時間以上のものには2単位を上限とします。

＊シンポジウム、ワークショップも内容により、単位申請が可能です。

＊上記講演は当会での審査により、**専門医共通講習必須（**「①医療安全」、②「感染対策」、③「医療倫理」）、**その他の共通講習**（④「医療制度と法律」、⑤「臨床研究・臨床試験、及びそれらに関連する講習会」、⑥「医療経済（保険医療に関するものを含む）」、⑦「地域医療」、⑧「医療福祉制度」、⑨「両立支援（治療と仕事）及びそれらに関連する講習会」、⑩「以上の他、専門医としての人間性並びに社会性向上に資する講習会（医師患者間のコミュニケーションに関する講演や専門領域以外の科学的もしくは文化的講演などを含む）」）、⑪**産婦人科領域講習**、のいずれかひとつを指定させていただきますが、日本専門医機構の単位妥当性審査により必ずしも単位が発行されない場合がございますのでご了承ください。

■委員長確認（ 　　　　　　　）として、( )単位申請承認。＊申請者の記入不要